

2021 年度「自立援助ホーム支援助成」事業実施報告書

団体名 こたにがわ学園
 代表者・役職名 氏名 理事長 小谷川 元樹

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 申請事業の名称

環境整備事業

2. 自立援助ホームの概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

平成 16 年 7 月に子育て教育支援を行う NPO 法人を設立し、同年 9 月にこたにがわ学園を開設しました。
 平成 26 年 5 月に定員増のため、こたにがわ学園園舎を新築し松戸市小金原に移転しました。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

こたにがわ学園には建物の構造上、個室にベランダがないので衣類は部屋干しをしていますが湿気が多い時期はカビ等の問題に悩まされています。子供たちが少しでも暮らしやすいように衣類乾燥機を設置する必要がありました。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

衣類乾燥機の設置工事

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

衣類乾燥機を設置する事により子ども達が気持ちよく自立の準備や就労できるよう、暮らしやすい生活環境を整えられた。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

この度は助成金を頂き誠にありがとうございました。
 おかげさまで予定通りに設置工事が完了いたしました。
 子供たちも「洗濯物が早く乾いて助かる」「部屋干しをしなくていいのは嬉しい」と話しております。
 心より感謝申し上げます。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、「必ず」、別途、ご提供ください

